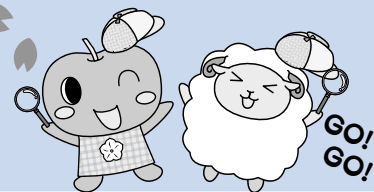


豊平区の春を満喫しよう

春風が吹き、暖かくなってきたこの季節。

豊平区には、春を楽しめる場所がたくさんあります。区内にある地下鉄沿線を中心に、車がなくても行ける“見る！学ぶ！楽しむ！”名所や施設を紹介します。豊平区の魅力を再発見してみませんか？



見る！ サクラの名所



01 月寒公園 ㊟851-1681(豊平区土木センター)

★ソメイヨシノ・エゾヤマザクラ・シダレザクラ

自然林を含む広大な敷地内にあるサクラは、5月上旬から見ごろを迎えます。特に5月中旬まで楽しめるポート池周辺のシダレザクラの美しさは格別。花びらが降り注ぐサクラのアーケードをくぐってみませんか。



交東豊線「美園」駅
下車徒歩10分

02 天神山緑地 ㊟851-1681(豊平区土木センター)

★エゾヤマザクラ・シダレザクラ・チシマザクラ・ヤエザクラ

1990年に、平岸開基120年を記念してサクラ120本が植えられました。現在では、約300本のサクラが咲き誇ります。5月上旬からが見ごろで、同時期には紅白に色づくウメも楽しめます。



交南北線「南平岸」駅
下車徒歩15分

03 寒地土木研究所 ㊟平岸1-3 ㊟841-1624

★チシマザクラ

例年4月下旬から5月上旬に淡紅色や白色で彩られたサクラ並木が公開されます。淡い香り漂うサクラは、日没後ライトアップされ、昼間とは違った雰囲気味わえます。

寒冷地土木技術に関する調査・試験・研究などを行う日本で唯一の試験研究機関です。年に一回施設が一般公開され、今年は7月4日(金)・5日(土)に、研究の体験や見学ができます。



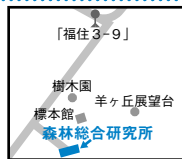
交南北線「中の島」駅
下車徒歩5分

04 森林総合研究所北海道支所 ㊟羊ヶ丘7番地 ㊟851-4131

★エゾヤマザクラ

正門から研究所本館までの登り坂に続く約100本のサクラ並木が、例年ゴールデンウィーク明けから見ごろを迎えます。白色や濃紅色の変化に富んだサクラを見ながらの散策がお勧めです。

北海道の森林をさまざまな角度から研究する試験研究機関です。また、構内には樹木園や標本館があり、無料で見学できます。



交東豊線「福住」駅から
バス【福84】乗車、「福住3-9」下車徒歩10分



楽しむ! お出か

05 羊ヶ丘展望台

★おすすめスポット★



“羊ヶ丘ほっと足湯”

月替わりで道内各地の温泉水が楽しめます。タオルの自動販売機があり便利!展望台を散策した後、ゆっくり疲れをとりませんか?

どんな施設?

どんな施設?

※開館日時、サクラの開花時期などはそれぞれの問い合わせ先にご確認

